

## 第 1 章 うるま市の特徴

### 1. 人口

2015(平成 27)年国勢調査における本市の総人口は 118,125 人、沖縄県内では那覇市・沖縄市に次ぐ 3 番目の人口規模です。15 歳未満人口は 20,632 人(17.5%)、15～64 歳人口が 73,870 人(62.5%)、65 歳以上人口が 23,623 人(20.0%)となっています。年齢構成は、全国と比較して 65 歳未満人口の割合が高く、沖縄県に近似しています。

本市の総人口は、2005(平成 17)年からの 10 年間、増加で推移しています。年齢構成では 15 歳未満の減少と 65 歳以上の増加が見られ、少子高齢化が進行しています。

表 1-1

	単位：人、%									
	うるま市						沖縄県		全国	
	2005年		2010年		2015年		2015年		2015年	
15歳未満	22,032	19.4%	21,174	18.1%	20,632	17.5%	247,206	17.4%	15,886,810	12.6%
15～64歳	73,101	64.4%	75,316	64.4%	73,870	62.5%	892,109	62.9%	76,288,736	60.7%
65歳以上	18,376	16.2%	20,445	17.5%	23,623	20.0%	278,337	19.6%	33,465,441	26.6%
総人口	113,509		116,935		118,125		1,417,652		125,640,987	

※総人口には年齢不詳を含まない

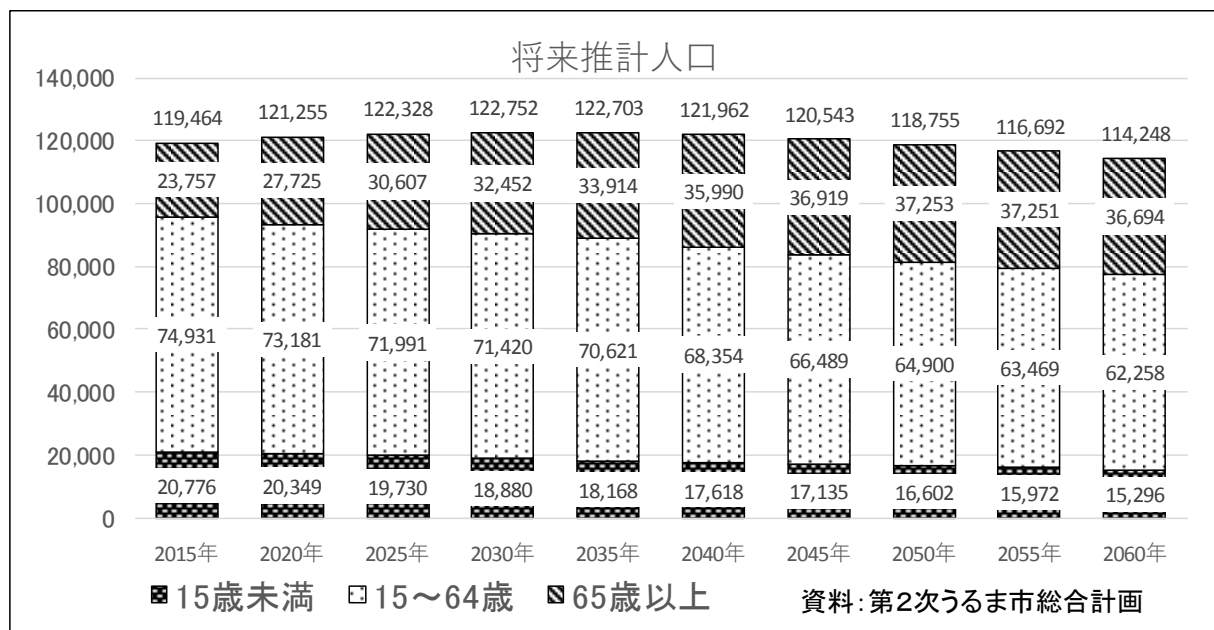
資料：国勢調査

### 2. 将来推計人口

「第 2 次うるま市総合計画」では、2030 年の 122,752 人をピークに減少へ転じ、2060 年に 114,248 人が目標として示されています。

15 歳未満人口及び 15～64 歳人口は減少を続ける一方で、65 歳以上人口は 2060 年の 36,694 人に増加すると見込まれます。

図 1-1



3. 出生の状況

本市の人口千人あたりの出生数(出生率)は、2016(平成28)年に11.1人となり、過去5年間、11人前後で推移しています。

表 1-2

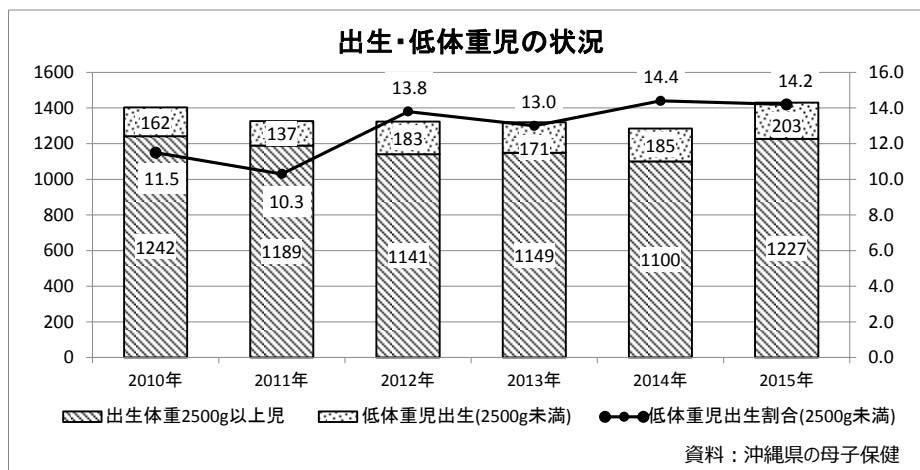
出生率の状況		単位：人、%	
	総人口	出生数	出生率
2012年	120,147	1,282	10.7
2013年	120,860	1,332	11.0
2014年	121,329	1,285	10.6
2015年	121,972	1,437	11.8
2016年	122,381	1,355	11.1

※総人口は毎年9月末

資料：住民基本台帳人口

出生数に占める低体重児の割合は、2010(平成22)年11.5%から、2015(平成27)年は14.2%と増加しています。

図 1-2



4. 死亡の状況

2016(平成28)年の本市の全死亡における65歳未満の死亡割合は、全体で15.1%、男性19.4%、女性9.7%となっており、2015(平成27)年と比較して男女とも減少しています。

しかしながら2015(平成27)年の数値については、男性及び合計が、国・県よりも高い状況です。

表 1-3

全死亡における65歳未満の死亡割合

単位：%

65歳未満 死亡の割合	国	県	うるま市		
	2015年		2015年	2016年	
合計	10.4	18.1	19.1	15.1	158/1048人
男性	14.6	23.1	25.0	19.4	113/582人
女性	6.4	12.4	12.0	9.7	45/466人

資料：人口動態統計

2015(平成 27)年の本市の年齢調整死亡率<sup>※2</sup>は男性 559.7、女性 265.5 となっており、男性が女性よりも倍以上高い状況です。全国及び県と比較すると男女とも高く、特に男性で大きく上回っています。

20～64 歳の年齢調整死亡率について、男性は全国・県より高いのに対して、女性は全国よりも高いものの、県に近似しています。

表 1-4

年齢調整死亡率(人口10万対)

男性	うるま市				沖縄県				全国			
	2005年	2009年	2010年	2015年	2005年	2009年	2010年	2015年	2005年	2009年	2010年	2015年
年齢調整死亡率	655.2	560.9	557.3	559.7	576.6	582.7	547.3	498.5	593.2	541.0	544.3	486.0
年齢調整死亡率 (20-64歳)	365.9	335.3	319.4	303.5	323.3	350.8		258.9	278.4	256.6		214.3

女性	うるま市				沖縄県				全国			
	2005年	2009年	2010年	2015年	2005年	2009年	2010年	2015年	2005年	2009年	2010年	2015年
年齢調整死亡率	280.0	265.5	261.7	265.5	288.0	262.1	267.0	251.7	298.6	272.5	274.9	255
年齢調整死亡率 (20-64歳)	147.5	135.5	114.6	125.4	145.3	135.8		128.1	128.2	119.2		106.8

資料：人口動態統計

※2 年齢調整死亡率とは：人口年齢構成に偏りがないように地域ごとの年齢構成の違いを調整した死亡率。

年齢構成の異なる地域間で比較することができる。単位はすべて人口 10 万対となっている。

## 第1章 うるま市の特徴

2015(平成 27)年の本市の主要死因は、悪性新生物・心疾患・肺炎と、上位3疾患が県より高い状況です。

主要死因経年推移から5年間の変化をみると、1位の悪性新生物(がん)から4位の脳血管疾患までの順位に変化がありません。

表 1-5

うるま市		沖縄県		全国	
死亡原因	死亡率 (10万対)	死亡原因	死亡率 (10万対)	死亡原因	死亡率 (10万対)
1位	悪性新生物 248.2	悪性新生物	219.5	悪性新生物	295.5
2位	心疾患 117.1	心疾患	108.5	心疾患	156.5
3位	肺炎 70.1	肺炎	63.3	肺炎	96.5
4位	脳血管疾患 61.9	脳血管疾患	62.2	脳血管疾患	89.4
5位	老衰 44.5	老衰	44.4	老衰	67.7
	全死因 832.9	全死因	796.3	全死因	1029.7

資料：平成29年保健所活動概況  
平成27年人口動態統計(確定数)

表 1-6

	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
第1位	悪性新生物 212.8	悪性新生物 213.8	悪性新生物 207.7	悪性新生物 209.3	悪性新生物 248.2
第2位	心疾患 100.5	心疾患 114.0	心疾患 120.0	心疾患 122.8	心疾患 117.1
第3位	肺炎 67.9	肺炎 63.2	肺炎 86.0	肺炎 72.5	肺炎 70.1
第4位	脳血管疾患 53.6	脳血管疾患 41.6	脳血管疾患 57.9	脳血管疾患 61.8	脳血管疾患 61.9
第5位	自殺 28.5	慢性閉塞性肺 24.1	老衰 41.4	老衰 33.8	老衰 44.5

資料：人口動態調査  
住民基本台帳

5. 介護保険の状況

- 2016(平成28)年の65歳以上人口は24,669人、要介護認定者数は4,945人です。要介護認定率は第1号被保険者が約20%、第2号被保険者が0.4%前後で推移しています。

表1-7

介護認定者数及び認定率の推移

単位:人、%

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年			
65歳以上人口(外国人含む)	21,077	22,014	22,746	23,743	24,669			
40歳から64歳以下人口(外国人含む)	39,657	39,894	40,332	40,396	40,375			
要介護認定者数	4,323	4,567	4,668	4,915	4,945			
第1号被保険者	4,159	4,397	4,501	4,754	4,790			
前期高齢者(65~74歳)	547	579	583	609	641			
後期高齢者(75歳以上)	3,612	3,818	3,918	4,145	4,149			
第2号被保険者	164	170	167	161	155	県	同規模	国
要介護認定率								
第1号被保険者	19.7%	20.0%	19.8%	20.0%	19.4%	22.9%	20.6%	21.2%
前期高齢者(65~74歳)	2.6%	2.6%	2.6%	2.6%	2.6%			
後期高齢者(75歳以上)	17.1%	17.3%	17.2%	17.5%	16.8%			
第2号被保険者	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.4%
1人当たり給付費					69,946	71,386	58,724	58,284
介護給付費(単位千円)					8,400,000			

※毎年9月末現在

資料:国保データベースシステム

表1-8

認定率及び給付費の比較(2016年)

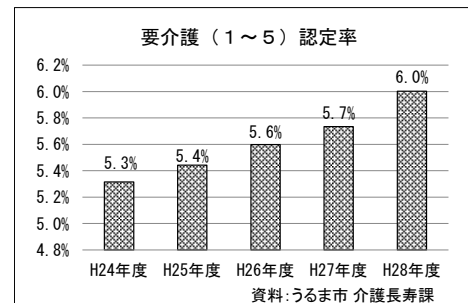
- 2016(平成28)年の要介護認定率は国・同規模自治体・県より低い割合です。
- 1件当たり介護給付費は県より低いものの、国・同規模自治体よりも高い状況です。

	うるま市	沖縄県	同規模自治体	国
要介護認定率	19.4%	22.9%	20.6%	21.2%
1件当たり介護給付費	69,946円	71,386円	58,724円	58,284円

資料:国保データベースシステム

- 要介護認定を受け介護度1~5と判定された者の1号保険者に占める割合は、平成28年度で6.0%でした。認定率は年々増加しています。

図1-3



- 介護保険認定者の原因疾患の状況

介護保険の主要原因疾患の内訳を見ると、最も多いのが炎症性多発性関節障害・骨折及び骨粗しょう症等15.8%、次いで統合失調症・その他の精神及び行動の障害14.5%、血管性及び詳細不明の痴呆11.9%、脳梗塞11.1%となっています。

表1-9

介護保険認定者の主要原因疾患 平成28年度

	原因疾患名	計	%
1	炎症性多発性関節障害・骨折及び骨粗しょう症等	892	15.8%
2	統合失調症・その他の精神及び行動の障害	820	14.5%
3	血管性及び詳細不明の痴呆	672	11.9%
4	脳梗塞	628	11.1%
5	骨折及びその他の損傷	549	9.7%
6	脳内出血	369	6.5%
7	虚血性心疾患及びその他の心疾患	334	5.9%
8	悪性新生物	267	4.7%
9	糖尿病	179	3.2%
10	肺疾患	169	3.0%

資料:うるま市 介護長寿課

## 第1章 うるま市の特徴

- 第2号被保険者の介護認定において、その他を除く原因疾患は「脳血管疾患」が最も多く、次いで「がん」、「初老期の認知症」となっています。

表 1-10

第2号認定者（40～64歳）の原因疾患（2016年度）

	男性		女性		全体	
	人	%	人	%	人	%
脳血管疾患	83	66.4%	30	42.3%	113	57.7%
がん【がん末期】	9	7.2%	10	14.1%	19	9.7%
初老期の認知症	10	8.0%	3	4.2%	13	6.6%
糖尿病合併症	6	4.8%	5	7.0%	11	5.6%
慢性関節リウマチ	1	0.8%	8	11.3%	9	4.6%
パーキンソン病	3	2.4%	4	5.6%	7	3.6%
脊椎小脳変形症	0	0.0%	1	1.4%	1	0.5%
その他	13	10.4%	10	14.1%	23	11.7%
計	125	100.0%	71	100.0%	196	100.0%

資料：うるま市介護長寿課

- 第2号被保険者の脳血管疾患の介護度の内訳をみると、要介護3以上は113人中50人(44.2%)を占めています。

表 1-11

男性 第2号認定者（40～64歳）の原因疾患（2016年度）

	要支援1～2		要介護1～2		要介護3		要介護4～5		全体	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
がん【がん末期】		0.0%	2	5.6%	5	21.7%	3	9.1%	10	8.0%
パーキンソン病関連疾患	2	6.1%	1	2.8%	2	8.7%	1	3.0%	6	4.8%
関節リウマチ	2	6.1%	1	2.8%		0.0%	1	3.0%	4	3.2%
初老期における認知症		0.0%	3	8.3%	3	13.0%	1	3.0%	7	5.6%
脊髄小脳変性症	1	3.0%		0.0%		0.0%		0.0%	1	0.8%
糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症	6	18.2%	1	2.8%	1	4.3%	3	9.1%	11	8.8%
脳血管疾患	19	57.6%	25	69.4%	10	43.5%	14	42.4%	68	54.4%
その他	3	9.1%	3	8.3%	2	8.7%	10	30.3%	18	14.4%
計	33	100.0%	36	100.0%	23	100.0%	33	100.0%	125	100.0%

表 1-12

女性 第2号認定者（40～64歳）の原因疾患（2016年度）

	要支援1～2		要介護1～2		要介護3		要介護4～5		全体	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
がん【がん末期】	6	33.3%	3	12.5%		0.0%		0.0%	9	12.7%
パーキンソン病関連疾患		0.0%		0.0%		0.0%	1	4.8%	1	1.4%
関節リウマチ		0.0%	4	16.7%	1	12.5%		0.0%	5	7.0%
初老期における認知症	1	5.6%	5	20.8%		0.0%		0.0%	6	8.5%
脊髄小脳変性症		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	0	0.0%
脳血管疾患	9	50.0%	10	41.7%	6	75.0%	20	95.2%	45	63.4%
その他	2	11.1%	2	8.3%	1	12.5%		0.0%	5	7.0%
計	18	100.0%	24	100.0%	8	100.0%	21	100.0%	71	100.0%

表 1-13

全体 第2号認定者（40～64歳）の原因疾患（2016年度）

	要支援1～2		要介護1～2		要介護3		要介護4～5		全体	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
がん【がん末期】	6	11.8%	5	8.3%	5	16.1%	3	5.6%	19	9.7%
パーキンソン病関連疾患	2	3.9%	1	1.7%	2	6.5%	2	3.7%	7	3.6%
関節リウマチ	2	3.9%	5	8.3%	1	3.2%	1	1.9%	9	4.6%
初老期における認知症	1	2.0%	8	13.3%	3	9.7%	1	1.9%	13	6.6%
脊髄小脳変性症	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症	6	11.8%	1	1.7%	1	3.2%	3	5.6%	11	5.6%
脳血管疾患	28	54.9%	35	58.3%	16	51.6%	34	63.0%	113	57.7%
その他	5	9.8%	5	8.3%	3	9.7%	10	18.5%	23	11.7%
計	51	100.0%	60	100.0%	31	100.0%	54	100.0%	196	100.0%

資料：うるま市 介護長寿課

6. 医療(国民健康保険)の状況

- 2016(平成 28)年度の国保医療費(療養給付費等)は、120 億 2 千万円となっています。

図 1-4

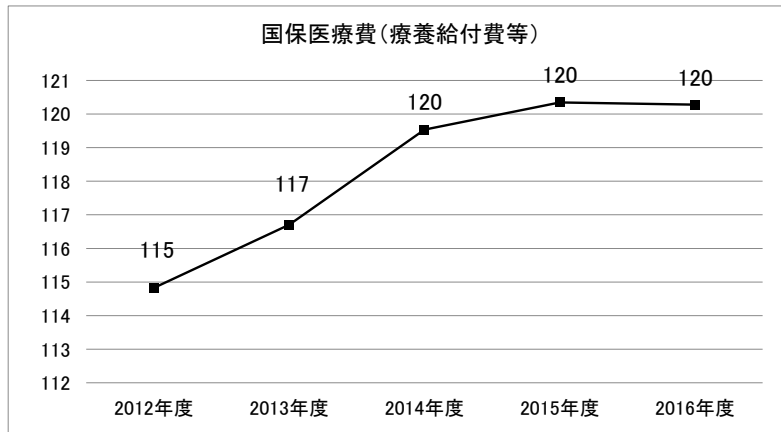


表 1-14

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
国保医療費 (療養給付費等)	114億8,246万円	116億7,046万円	119億5,374万円	120億3,457万円	120億2,770万円

資料: 国民健康保険課

- 2016(平成 28)年度の国保医療費疾病別割合をみると、精神及び行動障害 17.0%に次いで、循環器疾患の割合が 14.0%と多い状況となっています。

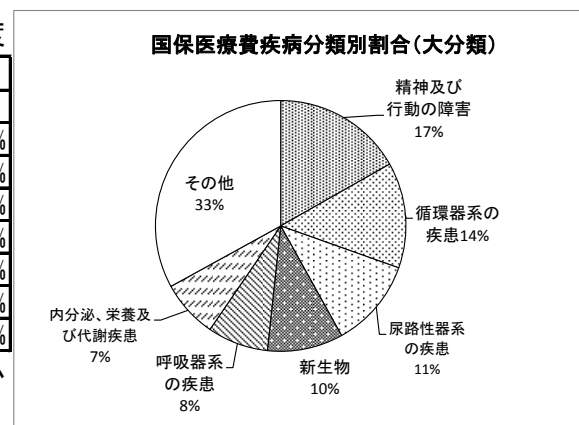
表 1-15

国保医療費疾病分類別割合(大分類) 2016年度

うるま市			
		費用額	割合
1	精神及び行動の障害	169,721,201	17%
2	循環器系の疾患	137,697,083	14%
3	尿路性器系の疾患	116,182,846	11%
4	新生物(良性・悪性)	98,832,051	10%
5	呼吸器系の疾患	79,307,800	8%
6	内分泌、栄養及び代謝疾患	75,261,819	7%
7	その他	333,445,886	33%

資料: 国保データベースシステム

図 1-5



## 第1章 うるま市の特徴

- 本市の国民健康保険加入者は、65歳未満の割合、特に39歳以下の割合が高い状況です。
- 1人当たりの医療費・受診率ともに、国・同規模自治体・県と比較して低い状況です。  
入院に関する費用割合・件数割合は、国・同規模自治体より高い状況です。

表 1-16

### 国・県・同規模自治体と比べてみたうるま市の位置

項目		保険者		同規模		県		国		
		実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	
国保の状況	被保険者数	42,760		3,125,566		444,291		32,587,866		
	65～74歳	9,083	21.2			103,448	23.3	12,461,613	38.2	
	40～64歳	16,175	37.8			168,937	38.0	10,946,712	33.6	
	39歳以下	17,502	40.9			171,906	38.7	9,179,541	28.2	
	加入率	36.7		24.7		32.3		26.9		
医療の概況 (人口千対)	病院数	6	0.1	859	0.3	94	0.2	8,255	0.3	
	診療所数	45	1.1	9,318	3.0	874	2.0	96,727	3.0	
	病床数	1,434	33.5	160,666	51.4	18,893	42.5	1,524,378	46.8	
	医師数	260	6.1	26,206	8.4	3,552	8.0	299,792	9.2	
	外来患者数	455.5		686.1		507.9		668.1		
	入院患者数	18.1		19.2		20.0		18.2		
医療費の 状況	一人当たり医療費	20,973	県内27位 同規模103位	25,233		22,111		24,245		
	受診率	473.572		705.382		527.86		686.286		
	外来	費用の割合	53.2		59.7		52.4		60.1	
		件数の割合	96.2		97.3		96.2		97.4	
	入院	費用の割合	46.8		40.3		47.6		39.9	
		件数の割合	3.8		2.7		3.8		2.6	
	1件あたり在院日数	17.7日		16.1日		17.1日		15.6日		
健診有無別 一人当たり 点数	健診対象者 一人当たり	健診受診者	2,093		2,644		1,919		2,346	
		健診未受診者	10,228		12,275		10,954		12,339	
	生活習慣病対象 者 一人当たり	健診受診者	7,616		7,366		6,836		6,742	
		健診未受診者	37,214		34,199		39,024		35,459	
健診・レセ 突合	受診勧奨者	4,599	54.3	459,110	56.2	54,166	55.9	4,427,360	56.1	
	医療機関受診率	4,200	49.5	428,089	52.4	49,936	51.6	4,069,618	51.5	
	医療機関非受診率	399	4.7	31,021	3.8	4,230	4.4	357,742	4.5	

※同規模とは、10～15万人口の一般市

資料：国保データベースシステム



7. 健診の状況

2016(平成28)年度の国民健康保険特定健診受診者(40~74歳)の有所見状況を、全国及び沖縄県と比較すると、男女ともにBMI・腹囲・空腹時血糖・HbA1c・中性脂肪・血圧・尿酸等、多くの項目が全国や沖縄県と同等か、高いことがわかります。

表 1-17

健診データのうち有所見者割合の高い項目や年代を把握する

性別	BMI		腹囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン		
	25以上		85以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
全国	30.6		50.2		28.2		20.5		8.6		28.3		55.7		13.8		49.4		24.1		47.5		1.8		
県	20,395	44.5	27,902	60.9	14,513	31.7	10,862	23.7	3,802	8.3	15,977	34.9	25,201	55.0	13,169	28.8	22,161	48.4	10,595	23.1	21,390	46.7	1,238	2.7	
うるま市	合計	1,843	45.9	2,391	59.5	1,195	29.8	916	22.8	355	8.8	1,334	33.2	2,209	55.9	1,158	28.8	2,026	50.4	903	22.5	1,836	45.7	110	2.7
	40-64	930	46.7	1,125	56.4	672	33.7	589	29.6	150	7.5	553	27.7	920	46.2	618	31.0	880	44.2	516	25.9	990	49.7	29	1.5
	65-74	913	45.1	1,266	62.6	523	25.9	327	16.2	205	10.1	781	38.6	1,289	63.7	540	26.7	1,146	56.6	387	19.1	846	41.8	81	4.0
女性	BMI		腹囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン		
	25以上		90以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上		
全国	20.6		17.3		16.2		8.7		1.8		17.0		55.2		1.8		42.7		14.4		57.2		0.2		
県	17,387	34.1	13,686	26.8	9,686	19.0	6,130	12.0	1,067	2.1	11,053	21.7	28,592	56.0	2,667	5.2	20,461	40.1	7,166	14.0	28,398	55.6	258	0.5	
うるま市	合計	1,653	37.1	1,323	29.7	904	20.3	516	11.6	100	2.2	1,004	22.5	2,484	55.7	257	5.8	1,776	39.8	654	14.7	2,409	54.0	26	0.6
	40-64	711	33.2	536	25.0	426	19.9	279	13.0	47	2.2	387	18.1	952	44.4	98	4.6	674	31.5	348	16.2	1,173	54.8	11	0.5
	65-74	942	40.6	787	33.9	478	20.6	237	10.2	53	2.3	617	26.6	1,532	66.1	159	6.9	1,102	47.5	306	13.2	1,236	53.3	15	0.6

※全国については有所見割合のみ表示

資料: 国保データベースシステム

- 特定健診の受診率は沖縄県(39.4%)より低く、特定保健指導実施率は、沖縄県(58.7%)より高い割合です。
- メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の割合は、国・同規模自治体より高い状況です。

表 1-18

健診の状況

項目	うるま市		同規模平均		県		国			
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合		
健診受診者	8,534 (H28年度)		816,649 (H27年度)		96,803 (H28年度)		7,898,427 (H27年度)			
受診率	37.1		38.1		39.4		36.4			
特定保健指導終了者(実施率)	910	60.9	23,770	25.1	9,012	58.7	198,683	21.1		
非肥満高血糖	543	6.4	80,374	9.8	6,227	6.4	737,886	9.3		
メタボ	該当者	1,942	22.9	143,656	17.6	21,916	22.6	1,365,855	17.3	
	男性	1,259	31.3	97,174	27.9	15,055	32.9	940,335	27.5	
	女性	683	15.3	46,482	9.9	6,861	13.4	425,520	9.5	
	予備群	1,293	15.3	86,963	10.6	14,505	15.0	847,733	10.7	
	男性	832	20.7	59,568	17.1	9,655	21.1	588,308	17.2	
女性	461	10.3	27,395	5.8	4,850	9.5	259,425	5.8		
メタボ該当・予備群レベル	腹囲	総数	3,714	43.8	257,908	31.6	41,588	42.9	2,490,581	31.5
		男性	2,391	59.5	174,806	50.3	27,902	60.9	1,714,251	50.2
		女性	1,323	29.7	83,102	17.7	13,686	26.8	776,330	17.3
	BMI	総数	564	6.7	38,944	4.8	6,193	6.4	372,685	4.7
		男性	97	2.4	5,769	1.7	901	2.0	59,615	1.7
		女性	467	10.5	33,175	7.1	5,292	10.4	313,070	7.0
血糖のみ	67	0.8	5,346	0.7	913	0.9	52,296	0.7		
血圧のみ	905	10.7	60,298	7.4	10,137	10.5	587,214	7.4		
脂質のみ	321	3.8	21,319	2.6	3,455	3.6	208,214	2.6		
血糖・血圧	274	3.2	21,665	2.7	3,328	3.4	212,002	2.7		
血糖・脂質	101	1.2	7,896	1.0	1,228	1.3	75,032	0.9		
血圧・脂質	967	11.4	69,601	8.5	10,556	10.9	663,512	8.4		
血糖・血圧・脂質	600	7.1	44,494	5.4	6,804	7.0	415,310	5.3		

※同規模とは、10~15万人口の一般市

資料: 国保データベースシステム



